

10月～12月の行事予定

	グループホーム	特養（多床室）・ショート	特養ユニット
10月	運動会 誕生会	13日 市老協主催風船バレー大会 30日 運動会（ユニット・グループ合同）	コスモス見物外出、運動会 買い物ドライブ、風船バレー
11月	紅葉見物ドライブ 誕生会	おやつ作り	居酒屋 買い物ドライブ
12月	クリスマス会など	クリスマス忘年会	クリスマス会、焼き芋会 買い物ドライブなど

介護者教室のお知らせ

日時：11月7日（日）10時～12時

場所：針尾地区公民館2階

内容：介護保険について・介護保険Q&A

講師：サンホーム江上ケアマネージャー

みなさまのご参加をお待ちしております。

サービスの利用に関する
お問い合わせ・ご相談は、

お気軽にお電話ください。

サンホーム江上 居宅介護支援事業所

TEL (0956) 58-7815

担当：田川・元山・田中

表紙題字筆者

池田キミエ様コメント



「健康のヒケツは、笑顔と食と運動、会話すること」

・・・笑顔を忘れず、これからも長生きしてくださいね。

米寿、おめでとうございます。

(by 広報委員会)



編集後記

「ステップアップ」

みなさんは、「手を上げて、肩足で立って、バランスをとってください・・・」と言われたら、どこに体の意識を集中させますか？1本になった足に全体重をかけて「フラフラスルナ・・・」と呪文をかけても、体は思い通りに立つ事は出来ないでしょう。体のどこに意識をするか・・・1本の足にばかり頼るのではなく、体全体で立っている事に意識を変える事で不思議と長く立っていられます。意識を変えること・・・それは新たな発見でもあり、ステップアップに繋がり、その努力が、意外なご褒美をいただける事ではないかな・・・と思います。

今期2号目となる広報誌、メンバーからは、「見ていておもしろい広報誌を作りたい」

「たくさんの方に新たな発見が出来るような広報誌にしたい」と、私にとってはとてもありがたい言葉が聞かれました。その為には、私達の意識も変えてみよう・・・。

今までの広報誌にはない、ちょっとしたステップを1歩踏んでみました。これからも少しずつですが、発行を楽しみにしていただけるような広報誌を作りたいと思っていますので、どうぞご期待ください。

広報委員会 吉田みどり



ハウスステンボスより車で約5分・ハウスステンボス駅より車で約10分



特別養護老人ホーム

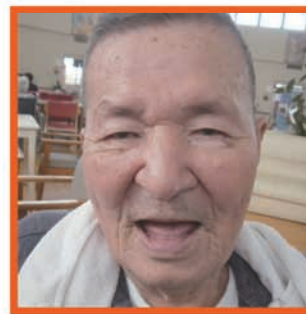
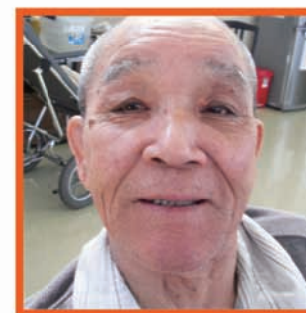
サンホーム江上

〒859-3244 長崎県佐世保市江上町4847番6

TEL (0956) 58-3707 (代表)

FAX (0956) 58-3701

<http://www17.ocn.ne.jp/~s-egami/main.htm>



特別養護老人ホーム
サンホーム江上
広報誌

I N D E X

<特集>江上大島の歴史を辿る
世代を超えて、心の絆を深め
人と人の輪を広げていきます。……………①

<各事業所合同開催>
9月19日(日)に敬老祝賀会を開催致しました。
<看護通信>……………③

<デイサービス>楽しい行事で盛り沢山
<食のお便り>歯みがきのすすめ……………⑤

<ショートステイ>(短期入所生活介護)の紹介
<ホームヘルプサービス>(訪問介護)の紹介……………⑥

10月～12月の行事予定、介護者教室のお知らせ
サービスの利用に関するお問い合わせ・ご相談
編集後記、表紙題字筆者紹介……………⑦

特集 きずな

絆

江上大島には、人と人が共に支えあい、発展してきた歴史があります。私たちは、その足跡を辿り、心暖まるエピソードをみつけました。

世代を超えて、心の絆を深め 人と人の輪を広げていきます！

島の歴史は『人の絆』の歴史。

エピソード ①

教師が教え子の為に考案した『手繰り舟』。

橋が架かるまでは、島民が外に出る交通手段は『漁船か手繰り舟』でした。さらに遡り、大正の頃には、交通手段は漁船のみでした。その為、当時の小学生は出漁中の時には休むしかなく、これに憂いた小学校教師（岩永隼人先生）が、教え子の為に『手繰り舟』を考案したそうです。

エピソード ②

また、この『手繰り舟』には、もう一つエピソードがあります。戦後になり、当時の小学校教諭（浦上忠良氏）が生徒の早朝の登校を心配し、提灯を提げて途中まで迎えに行っていたそうです。

島民の足であり、子供たちの勉学を支えていたこの舟も、現在は橋の北側の公園に保存されています。（手繰り舟は定員6名でした）

エピソード ③

師弟の深い友情の絆
煉瓦の墓

レンガ工場の職人頭 桑名米蔵は、不幸にも病に冒され、故郷から遠く離れたこの江上大島で亡くなりました。その師を悼み、弟子たちがせめてもの追善供養にと、ゆかりの煉瓦で墓を作り叩いたそうです。桑名米蔵氏と弟子たちの深い友情の絆が垣間見えます。



大島には珍しい煉瓦の墓があります。高さ1.2メートルの台座、重ね部分、装飾の部も全てレンガでできています。



カブトガニ



漁港

私たちは、島の皆様に学び、これからもその思いを引き継いでいきます。そして、未来に向け、サンホーム江上の入居者様やそのご家族様、職員、地域の皆様と共に、この江上大島を舞台に、心の絆を深め、人と人の輪を広げていきたいと思ひます。

江上煉瓦の起源

（三河内の窯業が陶土不足により困窮を喫した江戸末期、江上綱代土により復活）

<明治19年5月>

勅令により、第三海軍鎮守府の佐世保設置決定

<同19年11月30日>

鎮守府建設委員 中将 赤松則良以下着任

<同20年1月>鎮守府・軍港関係工事着工

<同23年4月26日>

佐世保鎮西府開庁式 明治天皇臨幸

明治19年佐世保に軍港が決定され、建築資材として煉瓦の需要が高まり、大島の土が選ばれて焼くことになりました。大島の西側、現在の蜜柑畑に工場があり、職員宿舎もあったそうです。近くの海岸には今も、煉瓦の残骸がたくさんあります。



海岸にある煉瓦の残骸



石本地蔵花苑



無人販売所



牧神社

死んだ馬を祭った牧神社。この神社から海岸に進んだ所は『馬込』と言われています。

江上大島の歴史



（情報提供：GH山邊アイ子様）

緑いっぱいの自然に囲まれた島、江上大島。今でもタヌキやキツネ、ウサギなどの天然の動物が生息しているときます。そんな自然豊かな島の近代史を語るうえで江上大橋の誕生は大変重要であるとおっしゃいました。

橋が架かる前は、今ある橋の下の海を綱をたぐって船で行き来しており、天気の良い日にはよく水に濡れたり大変不便だったそうです。とくに長時間かけて下校してくる子供達が濡れて帰ってくるのは可哀相だったとのこと。また、海に面した家は台風がくると浸水は当たり前で、便所で寝たこともあったそうです。

買い物ひとつでも大変な思いをされていましたが、島外に出ることは、もちろん辛いことばかりではありませんでした。島でとれた野菜やナマコ、アワビ、サザエなど

の海の幸を、針尾から出る

佐世保行き船に乗って

市場に売りに行っていた

そうです。とくに江上のさつま芋が美味しいと

評判だったそうです。また、市場に出掛け

た際には大好きなミカンやそばをよく買ってき

て食べていたそうです。そんな生活を送る島民同

士の親交は深く、普段の付き合いはもちろん、毎年集

って『牧神様』の前ですもう大会をしたり、くんちを催

して甘酒やご馳走にしたつづみしながら舞台上踊ったり

していたそうです。また、島民に不幸があると島中の人

が葬式後、公民館に集まってご飯を炊いて食べていた

そうです。やがて昭和63年に江上大橋が完成し、島中が喜

び、石本理事長をはじめ関係者の方々と島全体でお祝い

したそうです。その時の島民の名前が記念碑に刻んであ

ることです。その時の喜びを昨日のここのようにニコ

ニコしながら熱く語って下さいました。橋ができて島外

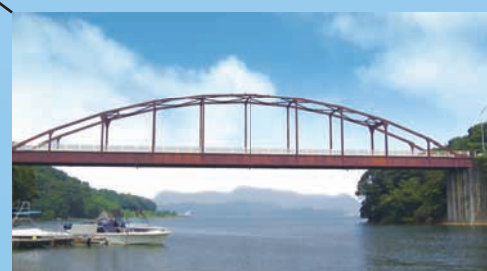
への外出が容易になり、まもなく道路の整備がすすみ現

在に至ります。最後に、橋ができる前と後では環境は変

わったけど、島民の絆や温かみは昔と変わらないし、こ

れからも変わらずにいてほしいと話して下さいました。

ご協力ありがとうございました。



江上大橋



石本順之助記念像



手繰り舟

手繰り舟のあった棧橋

敬老祝賀会

9月19日(日)に敬老祝賀会を開催致しました。

今年は100歳以上の方、卒寿、米寿の方など21名の方が表彰とお祝いを受けられました。

余興では、職員による出し物、空手演武のご披露、バナナのたたき売りなどの楽しいイベントなど盛りだくさんで、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。ご家族、関係者の皆様のおかげをもちまして、盛大に無事終了出来ました事を、心より感謝申し上げます。

空手の披露は、実戦空手道の池山道場の皆さんにご参加いただき、空手の型や板割、バット折りなどを披露して下さいました。小学生が木製のバットを折るなんて、と皆さま驚いていらっしゃいました。バナナのたたき売りでは、サンホーム江上の姉妹施設になる田平ホームの理事をなさっている川尻様に実演販売していただきました。昔ながらの伝統芸を皆さまたくさん堪能され、バナナをたくさん買われて大変喜ばれました。



暦祝いを受けられた方々から、代表してインタビューさせていただきました。

①出身地 ②長寿の秘訣 ③特技 ④座右の銘 ⑤今後の抱負



百一賀

安藤イチノ様

- ① 樺太 (現ロシア：サハリン)
- ② 気持ちを若くもつこと
- ③ 特技といえる代物はないよ
- ④ 一期一会
- ⑤ 長生きを望むより、皆と過ごす一瞬一瞬を大切にしたい



百寿

北村スヨ様

- ① 西彼杵郡時津町
- ② 冗談を言って、よく笑う
- ③ 料理、踊り
- ④ 能ある鷹は爪を隠す
- ⑤ 適度に体を動かして健康でありたい



卒寿

円田敏子様

- ① 対馬 ② 百姓 ④ 健康第一



米寿

立花テル子様

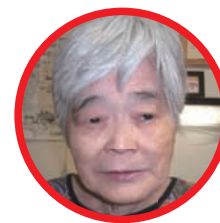
- ① 佐賀県武雄市
- ② じっとしない、若いうちの苦勞
- ③ 裁縫 ④ 安全第一
- ⑤ 人に迷惑を掛けないように過ごしたい



傘寿

渡邊マリ子様

- ① 北松浦郡小値賀町
- ② 食べて笑うこと
- ③ ぬり絵
- ④ 笑う門には福来たる
- ⑤ 健康で、人に迷惑を掛けない



喜寿

天羽敬子様

- ① 江上 ② 若い人とのふれあいが長生きの秘訣。
- ⑤ お芝居をしてみたい。

百歳以上



橋本シズエ様 (最高齢 106 歳)



大坪トク様 (101 歳)



松田増造様 (100 歳)

卒 寿



山本蔦江様



石橋百枝様



永山ユク様



北島ハルエ様

米 寿



高木フミ子様



久保田トミ子様



中原ソネコ様



池田キミエ様



筒川カズ様



相原マキエ様

傘 寿



荒木詠子様



實入二郎様



茅原増子様

喜 寿



隈元榮子様



宮崎弘子様



谷口末子様

看護通信



機能訓練について



今年の夏は猛暑と熱帯夜が続いたかと思うと、急に気温が下がり、最近は朝夕とても寒く感じる日が続いてますが、体調管理は大丈夫ですか？体を動かしたり体操を本格的に機能訓練を始めて2カ月ほど経ちました。毎日習慣になっている方や、楽しみにしている方も多くなってきて、嬉しく思います。歩行訓練や、プーリーなどの運動を取り入れ毎日少しずつ行うことで生活のリズムにもメリハリがでてきたと思います。

訓練は一度に無理をせず、簡単な運動を毎日楽しんで継続して行えるように頑張っていきたいと思います。



演芸会、カレー作り、夏祭り 楽しい行事で 盛り沢山♪

10月～12月の行事予定

- 10月 健康祭
- 11月 回転寿司ドライブ
14日 市老協主催風船バレー大会
- 12月 クリスマス忘年会

*この他たくさんの行事を企画中です。

6月19日・21日・22日 演芸会

日頃利用者様方が練習をされてきた歌や踊りなどの芸をお披露目されました。緊張されながらも皆様素敵な芸をお披露目され、拍手喝采でした。又、職員も負けじと踊りやマジックなどを披露しました。



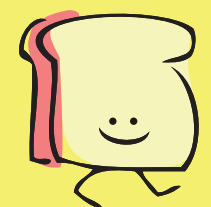
7月17日 カレー作り

利用者様皆様がカレー作りを行いました。昔とった杵柄ではないですが、野菜の千切りや味付けなど、一つ一つ楽しまれました。最後は、皆さんで美味しくいただきました。



8月21日・23日・24日 夏祭り

今年もサンホーム江上デイ・サービスに夏祭りがやってきました。屋台には利用者様が作られたたこ焼きやおむすびなどが並び、ステージでは利用者様の歌や踊り、はたまた恒例のバナナの叩き売りなどが披露されました。3日間と長かったのですがどの曜日もうごく盛り上がりしました。



食のお便り 歯みがきのすすめ

日常の楽しみのひとつに食べることがあります。

歯が丈夫でないと、食べ物が十分食べられず、低栄養になることもあります。歯みがきをしないと、口の中に細菌が増えます。その細菌を唾液などと共に気付かぬうちに肺に吸い込んでおこる誤嚥性肺炎という病気になったりもします。

歯磨きや入れ歯の手入れなど、口の中をきれいにすることで、低栄養や肺炎を予防しましょう！



ショートステイ (短期入所生活介護)の紹介

ショートステイとは、自宅で介護をなされているご家族の身体的・精神的負担の軽減、またはご家族が病気や冠婚葬祭、仕事、旅行などで一時的に介護ができない場合に、ご家族に代わって施設で介護を提供する短期入所サービスのことをいいます。食事や入浴、排泄のお手伝いといった日常生活全般の介護、風船バレー等を楽しむレクリエーションや歩行訓練等のリハビリテーションを主にご提供していきます。



利用者の方々と東彼杵にある河川敷公園に行ってきました。



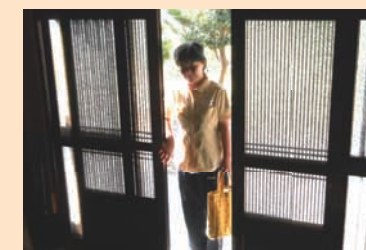
特養入所者の方々と混じって風船バレーをしている様子です。



ホームヘルプサービス (訪問介護)の紹介

※写真は実際にご利用者のお宅に伺って、調理をしているところの様子です。

訪問介護とは要介護認定（要支援1、2 要介護1～5）を受けている自宅にお住まい方で、買い物や調理などの支援が必要な方を対象に、訪問介護員（ホームヘルパー）が自宅を訪問して買い物や調理、掃除等の支援（生活援助）、またトイレ誘導やおむつ交換等の排泄介助や入浴介助、通院介助等の支援（身体介護）を行います。



おじゃまします！



朝食の味噌汁を作っている様子です。



バランスの取れた食事を提供します。



「とても美味しいかです。」